



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 一休
 コード番号 2450 URL <http://www.ikyuu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 森 正文
 (氏名) 大橋 広樹

TEL 03-6685-0019

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	683	10.6	60	△54.0	75	△46.3	42	△44.1
23年3月期第1四半期	618	△0.7	132	△56.0	140	△54.7	75	△58.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	142.41	—
23年3月期第1四半期	254.65	254.65

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	6,131	4,695	76.4
23年3月期	5,942	4,980	83.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 4,684百万円 23年3月期 4,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	1,100.00	1,100.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	1,100.00	1,100.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,656	8.5	243	34.2	267	36.4	153	46.2	515.33
通期	3,142	6.5	539	△13.5	579	△11.5	331	24.2	1,112.84

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	297,718 株	23年3月期	297,718 株
24年3月期1Q	— 株	23年3月期	— 株
24年3月期1Q	297,718 株	23年3月期1Q	297,718 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
3. 四半期財務諸表等	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 追加情報	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

(単位：千円)

内 訳	前第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	対前年同期増減率 (%)	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
サイト運営手数料収入	590,094	667,248	13.1	2,824,092
「一休.com」	543,738	574,113	5.6	2,543,572
「一休.comレストラン・贈る一休」	46,265	61,823	33.6	247,312
その他 「一休マーケット」等	89	31,312	—	33,206
広告収入、その他	28,034	16,529	△41.0	126,475
合 計	618,128	683,778	10.6	2,950,567

当第1四半期累計期間における当社を取り巻く外部環境は、東日本大震災の影響による個人消費者の手控え、外国人旅行者の日本離れなどにより、都心のシティホテルを中心として稼働率が大幅に低下していましたが、ゴールデンウィーク近辺から、若干ではありますが、自粛ムードが薄れ、個人消費の持ち直しが見られるようになってまいりました。一方、電力確保が大きな課題となっており、企業の節電に対する取り組みが叫ばれるなか、先行きの不透明感が払拭できない状況となっております。

こうした状況のなかで、当社ではロイヤリティプログラムの強化として、一休.com会員制サービス「fan」を立ち上げ、本年4月より一休ポイントの付与率を増加させ、一休スタンプの付与を開始するなど多くの会員様に一休のサービスを使って「ぜいたくな体験」をしていただくための施策を進めてまいりました。

「一休.com」、「一休.comビジネス」の取扱施設数は当第1四半期会計期間末において、ホテル1,367施設(うち一休.comビジネス684施設)、旅館624施設、合計1,991施設となり、前事業年度末のホテル1,339施設(うち一休.comビジネス657施設)、旅館607施設、合計1,946施設から45施設増加しました。販売宿泊室数は約33万室(前年同期約29万室)、販売取扱高は6,843百万円(前年同期6,579百万円)となり、一室あたりの平均単価は20,915円(前年同期22,381円)となりました。なお、東日本大震災による宿泊施設への影響を考慮し、当初本年4月から予定していた手数料率の値上げを本年10月から延期いたしました。その結果、手数料収入は574百万円(前年同期543百万円)となりました。

「一休.comレストラン」、「贈る一休」の手数料収入は61百万円(前年同期46百万円)となりました。

「一休マーケット」では、厳選されたホテル・旅館・レストランなどの魅力的なクーポンの販売を行い、その手数料収入は31百万円となりました。

「広告収入、その他」は16百万円(前年同期28百万円)となりました。

これらの結果、「サイト運営手数料収入」は667百万円(前年同期比13.1%増)となり、「広告収入、その他」を加え営業収益は683百万円(前年同期比10.6%増)となりました。一方、営業費用は、上記のロイヤリティプログラムの強化に伴いポイント引当金繰入額等が増加したため、622百万円(前年同期比28.2%増)となりました。結果、営業利益60百万円(前年同期比54.0%減)、経常利益75百万円(前年同期比46.3%減)、四半期純利益42百万円(前年同期比44.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ188百万円増加し、6,131百万円となりました。その主な要因は、未収入金が72百万円、繰延税金資産(流動・固定)が55百万円及び売掛金が24百万円増加したためであります。

負債合計額は前事業年度末に比べ473百万円増加し、1,435百万円となりました。その主な要因は、未払金が209百万円、預り金が101百万円及びポイント引当金が85百万円増加したためであります。

クレジットカード事前決済の増加等により、カード会社に対する未収入金、預り金及び宿泊施設に対する未払金が増加しております。

純資産は、前事業年度末に比べ284百万円減少し4,695百万円となりました。その主な要因は、配当の実施による減少327百万円、四半期純利益の計上による増加42百万円、によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

宿泊予約サイト「一休.com」の当第1四半期実績及び当第2四半期の予約状況において、販売宿泊室数が、東日本大震災の影響によりかなりの落ち込みを想定した当初の予想以上に伸びております。これに伴い、従来の上期の業績予想を以下の通り改訂いたします。

手数料収入は1,615百万円(従来予想は1,321百万円)を見込み、営業収益全体では1,656百万円(従来予想は1,359百万円)を見込みます。

営業費用につきましては、営業収益の増加に伴うポイント引当金繰入などの変動費の増加により1,413百万円(従来予想は1,344百万円)を見込みます。

以上により、上期の営業利益は243百万円(従来予想は15百万円)、経常利益は267百万円(従来予想は36百万円)、当期純利益は153百万円(従来予想は15百万円)となるものと予想しております。

なお、通期の予想は変更せず、配当予想の変更もありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表等

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,331,254	3,354,562
売掛金	319,112	343,982
貯蔵品	2,323	3,076
前払費用	19,540	44,387
繰延税金資産	49,057	88,991
未収入金	128,216	201,165
その他	14,061	23,247
貸倒引当金	△1,104	△665
流動資産合計	3,862,462	4,058,747
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	20,032	19,419
車両運搬具(純額)	6,553	5,870
工具、器具及び備品(純額)	45,656	45,946
有形固定資産合計	72,242	71,235
無形固定資産		
ソフトウェア	483,289	452,842
電話加入権	44	44
無形固定資産合計	483,334	452,887
投資その他の資産		
投資有価証券	1,103,391	1,103,401
関係会社株式	30,600	30,600
破産更生債権等	2,075	2,185
繰延税金資産	248,259	264,198
敷金及び保証金	70,435	69,933
その他	72,029	80,468
貸倒引当金	△2,075	△2,185
投資その他の資産合計	1,524,716	1,548,601
固定資産合計	2,080,292	2,072,724
資産合計	5,942,754	6,131,472

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
未払金	531,038	740,694
未払費用	2,107	3,491
未払法人税等	48,000	90,500
未払消費税等	5,173	18,867
前受金	110,169	126,473
預り金	131,409	233,137
ポイント引当金	84,448	170,125
流動負債合計	912,347	1,383,289
固定負債		
役員退職慰労引当金	49,904	52,212
固定負債合計	49,904	52,212
負債合計	962,251	1,435,502
純資産の部		
株主資本		
資本金	888,998	888,998
資本剰余金	1,095,233	1,095,233
利益剰余金	2,993,922	2,708,828
株主資本合計	4,978,153	4,693,060
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△7,597	△8,395
評価・換算差額等合計	△7,597	△8,395
新株予約権	9,946	11,305
純資産合計	4,980,502	4,695,970
負債純資産合計	5,942,754	6,131,472

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業収益	618,128	683,778
営業費用		
役員報酬	32,244	45,287
給料手当	97,131	108,851
人材派遣費	44,899	55,732
広告宣伝費	61,170	69,027
支払手数料	36,665	75,967
システム関連費	71,025	26,137
減価償却費	37,831	40,138
貸倒引当金繰入額	176	—
役員退職慰労引当金繰入額	1,807	2,307
ポイント引当金繰入額	10,923	93,953
その他	91,984	105,533
営業費用合計	485,861	622,937
営業利益	132,267	60,840
営業外収益		
受取利息	1,750	1,004
有価証券利息	4,758	5,422
受取配当金	12	14
退職益	—	7,581
その他	2,130	1,954
営業外収益合計	8,651	15,977
営業外費用		
為替差損	18	1,081
その他	—	61
営業外費用合計	18	1,142
経常利益	140,900	75,675
特別利益		
固定資産売却益	1,256	—
特別利益合計	1,256	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10,471	—
その他	30	—
特別損失合計	10,501	—
税引前四半期純利益	131,655	75,675
法人税、住民税及び事業税	41,442	88,603
法人税等調整額	14,398	△55,325
法人税等合計	55,840	33,278
四半期純利益	75,814	42,396

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 追加情報

当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日至平成23年6月30日)
平成23年4月より一休スタンプの付与を開始したことに伴い、顧客に付与したスタンプの利用に備えるため、当第1四半期会計期間末において将来利用されると見込まれる額をポイント引当金に含めて計上しております。

(6) 重要な後発事象

平成23年5月12日開催の取締役会において、宿泊予約サイト事業の中国における展開をはかる目的で、森トラスト株式会社と合弁会社を設立することを決定しておりましたが、平成23年7月12日に、当該合弁会社に1000万米ドル(約8億円)の出資を行いました。

なお、共同出資会社の森トラスト株式会社も同日に払込を終えております。

合弁会社の概要

- (1) 商号 MT Ikyu Inc.
- (2) 本店所在地 ケイマン諸島
- (3) 資本金 2,000万米ドル
- (4) 出資比率 当社:50% 森トラスト株式会社:50%